

(第九部)

第一回 参議院農林委員会會議録 第十一号

付託事件

- 農地調整法の改正に関する陳情(第一號)
- 物價是正及び肥料、作業衣、ゴム底足袋配給に関する陳情(第十號)
- 農業保険法の改正に関する陳情(第十三號)
- 農業復興運動に関する陳情(第十四號)
- 水利組合費賦課に関する陳情(第二十二號)
- 食料品配給公團法案(内閣送付)
- 油糧配給公團法案(内閣送付)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第四十六號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第五十一號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第五十九號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第六十一號)
- 薪炭生産のあい路打開に関する陳情(第六十二號)
- 茶葉振興に関する陳情(第六十三號)
- 農業用電力料金の引下げ及び換地処分経費の金額國庫助成等に関する陳情(第六十七號)
- 東北及び新潟地方の特殊事情に立脚せる食糧供出対策改善に関する陳情(第六十八號)
- 農林省所管の治山治水事業の一部移管反對に関する陳情(第七十號)
- 農地委員会の經費を金額國庫負擔とすることに關する陳情(第七十三號)
- 林道飯田、赤石線開設に關する請願

- 主食用給計量の根本的改革に関する陳情(第七十四號)
- 養蠶協同組合法の制定に関する陳情(第七十六號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第七十七號)
- 農業者の農業技術者給與國庫負擔とすることに關する陳情(第八十號)
- 愛知縣豊川沿岸農業水利事業經費を國庫負擔とすることに關する陳情(第八十九號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第九十一號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第九十七號)
- 農作物の「榮養週期栽培法」の普及實施に關する陳情(第九十二號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第九十五號)
- 養蠶協同組合法の制定に関する陳情(第九十六號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に関する陳情(第九十九號)
- 飼料配給公團法案(内閣送付)
- 農業者協同組合法案(内閣送付)
- 農業者協同組合法案の制定に伴う農業團體の整備等に關する法律案(内閣送付)
- 函館管林局の管轄區域變更に關する

- 請願(第五十四號)
- 農用人参試驗場設置に關する請願(第六十六號)
- 米價改訂に關する陳情(第二百二十八號)
- 民有林野制度の確立に關する陳情(第三百三十號)
- 養蠶協同組合法の制定に関する陳情(第三百三十一號)
- 農作物の「榮養週期栽培法」の普及實施に關する陳情(第三百三十三號)
- 開拓者資金融通に關する陳情(第三百三十八號)
- 米穀供出に對する報奨制度の廢止並びに肥料の配給に關する陳情(第四百四十九號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に關する陳情(第五百十號)
- 糶主主食の價格に關する陳情(第五百二十二號)
- 農産種苗法案(内閣提出)
- 岩手縣下の三農用水改良事業を國營とすることに關する請願(第八十八號)
- 福島縣安達郡大山村内の開墾事業を中止することに關する請願(第九十五號)
- 北海道てん菜糖業の保護政策確立に關する請願(第九十二號)
- 薪炭の價格に關する陳情(第六十二號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に關する陳情(第六十三號)
- 食料品配給公團法に關する陳情(第七十六號)

- 農業者の農業技術者給與國庫補助に關する陳情(第八十七號)
- 農作物の「榮養週期栽培法」の普及實施に關する陳情(第八十八號)
- 農作物の「榮養週期栽培法」の普及實施に關する陳情(第九十二號)
- 市營養馬の施行に關する陳情(第二百二號)
- 北海道開拓事業に關する陳情(第二百七號)
- 岩手山ろく國營開發事業に關する陳情(第二百九號)
- 農作物の「榮養週期栽培法」の普及實施に關する陳情(第二百十三號)
- 農業者の農業技術者給與國庫補助に關する陳情(第二百二十號)
- 未墾地の開拓事業に關する陳情(第二百二十二號)

昭和二十二年八月二十五日(月曜日)午後二時十一分開會

本日の會議に付した事件

○農産種苗法案

○委員長(楠見義男君)、それでは只今から委員會を開催いたします。昨日を以ちまして質疑を終了いたしましたのでありますが、これからこの法律案について討論に入りたいと思います。別に御發議もないようでありますから直ちに農産種苗法案につきまして採決をいたしたいと存じます。この法律案を原案通り……。

○木村三三四郎君、ちよつと申上げたいのですが……。

○委員長(楠見義男君)、討論ですか。木村三三四郎君、討論しやありませんが、ちよつと採決前に意見を申上げたいと思つております。實はこの案は、私は昨日申上げたように、いわゆる民法手続で、本當は廢案にしたいのです。ただ官吏が自分の手を殖やすだけで、まじめな種苗業者の設置を阻害するだらうと思つております。そうして價格はこれに向つて決定してあるわけですし、どちらかと言へば廢案にした方がよからうと思つております。それで今日私共仲間でも相談をいたしました。とにかく新憲法の下において、餘り煩瑣な法律案を捲くというよりも、以前ならば官價が捲いたものならば何もかも通すというのが一つの情性であつたけれども、今日は國會独自の立場で行かなければならぬのですから、餘り煩瑣なこゝういふようなものは廢した方がよいのじやないかというふうな私共と同じ意見もありました。併しながら皆さんの御意向も報告をいたし、その結果、それならば願望種苗業者に對して監督することは勿論だけれども、まじめな種苗業者に對しては、一々證據を附するとか、登録の手續とか、そういうようなことは簡素にする方法を取るように、當局者に特に決議の際附帯條件として申添えたらよからう。そうしてやらんとすると、まじめな種苗業者というものには、役人が来て煩瑣な手續をするのでいやになつてしまふ。そこで設置を阻害することになりませんか、こゝろ思つております。昨今は、皆さんも御承知のように、以前は種屋さんから直接買ったものが、府縣によつて違ひましようが、場所によつては農業者が

苗木を世話する、種物を世話する、而もその農業者が、従来農家が直接に種苗業者から買ったものよりも種は悪いのです。苗木も悪いのです。そういうような點もございしますから、むしろ農業者といふものは、従来通り我々の希望する種苗業者から買うことにした方がいいのが買えるというくらいになつておるのであります。府縣によりましては、又種苗業者の悪い者もございしますようが、そこで私共考えておりますのは、悪質業者に対しては特別にこの法案をやつてもよろしいが、まじめな良い業者に對しては簡素な手續を取らる。ちよつとこに對して見たのです。」「悪質種苗業者を取締るは勿論なるとも、優良種苗業者に對しては、登録その他煩雜の手續を簡素に受領するよう政府及び審議會を通じて徹底せしめ、以て信用ある種苗家のまじめなる發達を阻害せざるよう特に注意すること、」

いむゆるこの附帯の意味を付けてこの案を通すようにしたらどうか、場所によりましては種苗業者で随分するのにおりませんが、まじめな良い業者は店の信用を重んじますから、餘り悪いものは買いません。そういうような點からいたしまして、餘り煩雜な手續をする、まじめな種苗業者の發達を阻害することになりませんかと思ひますので、それとちよつとこんなものを書いて見たのです。この意味を汲んで頂いてこの案を通すことにしたらどうか、こういうことに私の同僚は決ましました。別にそう大した問題ではありませんが、これだけ申上げて置きます。

○委員長(補見義男君) それは附帯決議ですか。

○木村三四郎君 そうです。

○委員(補見義男君) 附帯條件を付けて賛成というわけですか。

○委員(補見義男君) 附帯條件を付けて賛成というわけですか。別に痛くも痒くもないのだから、これを附帯決議として嚴重に強調して貰いたいのであります。

○山崎恒君 只今本會委員の方から附帯條件付きの御意見が出たのですが、少くとも法案として出します以上は、附帯決議でなく希望條件として、この内容については、私共も現在の農村方面における種苗の取扱については、只今本會さんのおつしやるような、従来何代も種屋をやつておるといふようなまじめな者はレッテルを持つておる。商標を持つて賣つておるといふような種苗業者に限つては、發芽もよいし、又その品質も良いものを賣つておる。従ひましてそのレッテルによつてもすでに相當市販を廣く求めておられるのであります。最近の蔬菜、果樹類の事情からいたしまして、非常にこの種子、種苗を誇りまして不良な業者が横行しておるといふような現状は、これはもう誰しも認めるところであります。殊に最近いわゆる都市におけるところの菜園の栽培者が非常に多いために、種苗の購買力は非常に旺盛になつておる。そしてこの素人は、一坪菜園の耕作者は、種の良い悪いということは何ら知らないために、折角買つても發芽しないといふような種が非常に横行しておるといふ現状であります。こうした最近の事情を考へて取り締規則と私共は考へておるのであります。今日の現状からいたしますと、むしろ取締はもつと強化してもよろしいと、私共は悪質の種苗業者に對しては徹底的にもつと強化したところの取締をすべきだといふように現状から照らして見ておるのであります。さうな見地からいたしまして、この案に對しては全面的に私は賛成する者であります。ただこの七條から十條に係わるこの登録の問題であります。この問題については、とかく官僚と業者とが抱き合ひをする虞れがこれには含まれておると、かよりに見られますので、その點は特に官僚陣におきまして、社會から疑念を持たれないような登録の方法を嚴として取つて頂くことを希望いたして置きたい、かよりに思ふのであります。さうな意味合でこの法案については私はむしろ遅い感じがする。尙種苗業者の取締については嚴重にして、取扱方面については何ら掣肘はせんども、民主的にどなたでも届出れば種苗が取扱える。併しなから悪質な種苗を賣る者に對しては斷乎として取締るといふような方針に出ることを希望いたしました。この案に對して御賛成申上げたいと思ひます。

○羽生三七君 只今本會さんのお話の中に附帯決議というお話がありました。が、あのお話の内容を承つております。と、私に附帯決議としてどうなすかと思ふ點が一つあります。それは何であるかといふと、悪質な業者は取締つてもよろしいが、優良な業者には手心を加へる。誰を以て優良なる業者と判定するかといふことは非常に大きな問題だと思ひます。それからもう一つは優良であらざる悪質であるかを決定するには、やはりこの法案が出て見て検査の結果でなければ分らないのであります。希望條件ならともかく、附帯決議として私は今のところ多少曖昧の點があると思ひます。

○委員(補見義男君) ちよつと本會さんにお話しますが、先程おつしやつたのは、私が附帯條件ですかといふことを言つたものですか、さうだと言つたのですが、今羽生さんのお話からお聞きになつたと思ひますが、政府に對してこの法律運用上特に留意を必要とする點についての強い希望といふことでも差支ないのじやないんでございませうか。

○委員(補見義男君) ですからさういふふうには委員長としては取計らつて、又委員長報告等についても、その點をよく強調してやりたいと思ひます。それでよろしゅうございませうか。

○委員(補見義男君) それではさういふふうには取計らわさせていただきます。尙これからの前と同様でございますが、議院に對してこの委員会の審議の結果について報告することになつておりますので、報告書に多數意見の方方に署名をお願いすることになつております。署名をお願ひいたしたい存じます。どうぞ續いてお願ひいたしたい存じます。

○委員(補見義男君) それからこれからの本委員会の審議についてのお打合せでございますが、今までのこの委員會に正式に付託されたものにつきましては、本日この法案を以て二つとも濟んだわけでありませう。これから豫備審査について豫備審査を付託されている法案について審議を始めるわけでございます。公議院については御承知のような経過で、尙議院内においても、衆議院との間においてもいろいろと折衝をすることが多いと思ひますので、公議院は始り積まして、皆

○委員(補見義男君) 全會一致でございます。よつて本案は原案通り可決

○木橋三四郎君 そうです。

對しては徹底的にもつと強化したとこ

議としては私は今のところ多少曖昧の

ございます。よつて本案は原案通り可決

るので、公團法は姑く控ましまして、皆

様も非常に御關心の深い協同組合法案  
が昨日から衆議院に掛つております  
が、この協同組合法案について豫備審  
査をいたしたいと思ひますので、これ  
は明日から始めたいと存じます。明日  
は午前にも本會議がございまして、午  
後一時から始めて、これも日数は豫め  
豫定するわけに参りませんが、大體明  
日、明後日、二日くらい御勉強を願  
ひまして、協同組合法の方を一つ豫備審  
査をいたしたいと思ひますから、ど  
ぞ一つ御了承願ひたいと思ひます。そ  
れでは今日はこれにて散會いたしま  
す。

午後一時二十六分散會

出席者は左の通り。

- 委員長 楠見 義男君
- 理事 木下 源吾君
- 委員

- 大田 敏兄君
- 門田 定藏君
- 羽生 三七君
- 西山 龜七君
- 岩木 哲夫君
- 木槍三四郎君
- 小杉 繁安君
- 佐々木鹿藏君
- 竹中 七郎君
- 宇都宮 登君
- 岡村文四郎君
- 河井 彌八君
- 島村 軍次君
- 寺尾 博君
- 徳川 宗敬君
- 藤野 繁雄君
- 松村眞一郎君
- 山崎 恒君
- 板野 勝次君

政府委員

農林政務次官 井上 良次君

説明員

- 農林事務官 村田 朔郎君
- (特産課長)
- 農林技官 加藤 要君

昭和二十二年十月二十一日印刷

昭和二十二年十月二十二日発行

參議院事務局

印刷者 印刷局